
今日から俺は魔王になる！

魔桜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

今日から俺は魔王になる！

【Nコード】

N5109Z

【作者名】

魔桜

【あらすじ】

にわかオタクである主人公は、特に突出したものを持ち合わせていない、有象無象の大衆の中にいる一個人でしかなかった。それが何の因果か魔族の王女様によって魔王に指名されてしまった。目的はこの世界の人間すべてを殺すこと。……そして主人公は喜んでそれを引き受けた。

異界 (1) (前書き)

この小説は二次創作ではありません。

異界 (1)

第一幕『見知らぬ世界』

？異界？

瓦礫の山が降ってくる。土煙は舞い上がり、眼前には血だまりが広がっていく。

俺はほんの半刻まではただの常人だったはずだ。普通の人間よりも少しばかりゲームが好きで、ネガティブな思考を持っているだけの人間だったはずだ。

それなのに。

腕に寄りかかって今にも息絶えそうなメイドは俺に微笑みかけてくる。メイド服は所々破れていて、肌が露出しているが、白く艶やかなはずの肌は、赤く血に染まっている。

俺を責めるではなく、メイドの悲しいその笑みに、俺の方が先に涙腺が緩んで、ダムが決壊しそうになる。

「早く、やれ。生きている内に実行しなければ、何の意味も成さないんだ。でないと」

メイドの視線を辿るとそこには、豪華で皺ひとつなかったドレスを汚してしまい、気絶している絶世の美女が横たわっていた。

死に際にも関わらず、他人の心配をしているこいつの為にも、俺はこのメイドの想いを受け取らなければならない。

「分かった。ごめ」

「謝らなくていい。頼む、この世界を救ってくれ」

メイドの命を懸けた願いに、俺は涙を堪えながら頷く。

「あとは、任せろ」

安堵した表情のメイドの首筋に俺は噛みついた。鉄の味がする血を口に入れる。最初は吐き気がしてきたが、次第に血の味が変化し

てきた。

おいしい。

鉄の味なんかじゃなく、今まで味わったことのない、最高の味。例えるならフルーツのような甘味と、香辛料のようなぴりりとした辛さが混ざった不思議な味だ。

貪るようにメイドの血を啜る。背德的であると同時に甘美なその行為にひとしきり酔いしれると、ふと我に返る。

俺は今何を考えていたんだろう。

目の前で命が燃え尽きようとしているのに。その炎を吹き消して止めをさしたのは俺自身だというのに、よりもよって俺は……快楽に身を任せてしまっていた。

異界 (1) (後書き)

大分ふざけているように見えるでしょうが、著者は大真面目でこの小説を書きました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5109z/>

今日から俺は魔王になる！

2011年12月17日12時02分発行